

農業資本ストックの年変化 2006 - 2007年

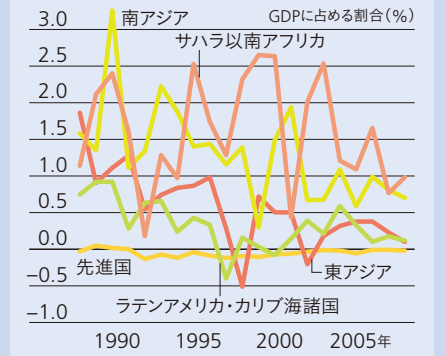
Annual Change in Agricultural Capital Stock



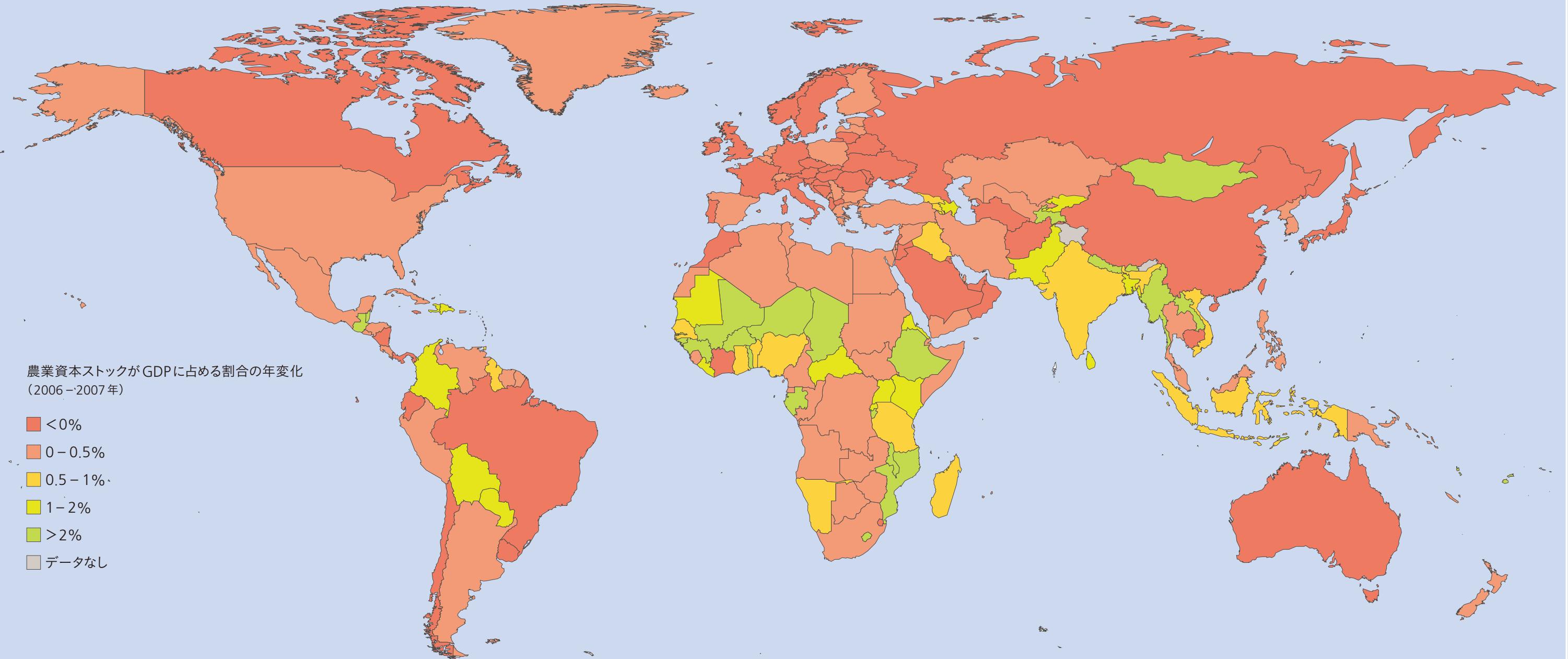
投資は、成長と発展の原動力となります。新しい機械やインフラ、技術への支出といった資本財への純投資は、生産量と生産性を高めます。しかし、GDPにおける農業資本ストックの割合は、世界的に低下の傾向にあります。1975 - 1990年には、この割合が年率1.1%で推移していたのに対し、1991 - 2007年には0.5%まで低下しました。なかでも、飢餓の広がり・深刻

度が高いサハラ以南アフリカや南アジアでは、農業資本ストックの伸びが農業活動人口の増加率を下回っています。飢餓と貧困の削減に成功している国々は、農業労働人口1人当たりの資本ストックの増加率が高い傾向にあります。FAOは農業における投資の重要性を強く訴えるとともに、効果的な農業投資を実施するための指針づくりを進めています。

農業資本ストックの年変化の推移



出典：FAO および世界銀行



農業資本ストックがGDPに占める割合の年変化
(2006 - 2007年)

- < 0%
- 0 - 0.5%
- 0.5 - 1%
- 1 - 2%
- > 2%
- データなし

出典：FAO および世界銀行